

博物館のお宝拝見

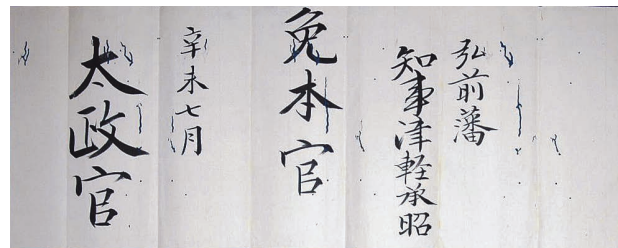
第4回 弘前藩知事免官辞令

7月14日は1789年にフランス革命が勃発した日です。実は、今から150年ほど前の日本でも、7月14日(旧暦)に革命が起きていました。

明治4(1871)年の7月14日、在京の藩知事たちは皇城(旧江戸城)に集められ、書付を渡されました。このとき、弘前藩知事(最後の弘前藩主)・津軽承昭(つぐあきら)に渡されたのが、「弘前藩知事免官辞令」です。これは、各藩に「廃藩置県」を伝えるものでした。

これより2年前の明治2年6月、全国の藩が領地(版)と領民(籍)を朝廷に返還した「版籍奉還」によって、大名たちは藩知事になりました。殿様を四位様、藩士を士族と呼び変えるようにとされましたが、殿様と藩士の関係が大きく変わることはなく、気持ちの上では、未だに江戸時代と同じような状態が続いていました。

市立博物館が所蔵するお宝を、毎月紹介します。
■問い合わせ先 市立博物館(☎35-0700)



ところが版籍奉還から2年後、旧大名たちは、この免官辞令を渡されて、今度こそ「殿様」を解雇となりました。以後、旧大名は東京府華族として旧領地との政治的な繋がりを絶たれます。

廃藩置県により、弘前藩は弘前県になり、その県名のまま八戸県などと合併しましたが、最終的に9月23日に青森県と改称されました。

この「弘前藩知事免官辞令」は、明治2年6月の「藩知事辞令」と一緒に博物館の常設展で展示しています。ぜひ歴史の一こまをのぞいてみてください。

弘前の偉人たち

第4回 東奥の西郷といわれた人格者 菊池九郎



九郎(くろう)は、1847(弘化4)年、弘前の長坂町で、菊池新太郎(きくちしんたろう)の長男として生まれました。

少年時代は「気難しく、学校が嫌いで、母に駄々をこねるのをなだめすかして、学校に連れて行った」というエピソードがあるほど、ずいぶん手がかかった子どもであったようですが、やがて、母の愛情と教えによって、学問を好み、人格修養に励むようになりました。

九郎は洋学の最高峰と言われる慶応義塾に1年間留学し、翌年には英学校に入学して英語を学び、さらに兵学校では砲術や兵制を学びました。留学から帰った九郎は、東奥義塾を創立。さら

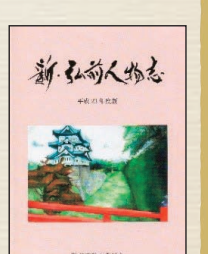
市教育委員会が発刊している「新・弘前人物志」から、弘前が生んだ偉人たちを毎月紹介します。皆さんが知らなかった偉人と、出会えるかもしれません。

■問い合わせ先 教育センター(☎26-4803)

に、東奥日報を誕生させ、後に、初代弘前市長に就任します。その後、衆議院議員として18年間国政にたずさわった後、山形県の知事に任命されました。62歳の時に政界を引退しましたが、この後、第7代弘前市長に再度就任。

教育家・政治家としてさまざまな功績を残し、「東奥の西郷隆盛」といわれました。

「弘前人物志」は、弘前が生んだ傑出した人物を、中学生の皆さんに知ってもらいたいという目的で1982(昭和57)年に初めて発刊されました。紹介した人物をもっと詳しく知りたい人は、「新・弘前人物志」をぜひご一読ください。



暮らしの Information

広報ひろさきに掲載した各種催しについて

広報ひろさきに掲載した各種催しや教室などは、新型コロナウイルスの感染予防と拡大防止の観点から、中止や延期、変更になる場合がありますので、ご了承ください。詳しくは市ホームページで確認するか、各問い合わせ先へ。

イベント

こどもの森の催し

【ホタル観察会】

▼とき 7月11日(土)、午後7時30分～8時30分(雨天中止)

▼参加料 無料

※事前の申し込みは不要。

【夏山登山「ライオン岩ルート」】

▼とき 7月19日(日)、午前9時30分～午後2時30分(雨天決行)

▼参加料 無料

▼持ち物 飲み物、昼食、タオル、替えの下着・靴下
※事前の申し込みが必要。

【カブト・クワガタ展】

▼とき 7月19日(日)～8月2日(日)の午前8時30分～午後4時30分

▼観覧料 無料

【Summer スクール「こども山伏修行体験」】

かつて山伏たちの修行の場と

●弘前市役所 ☎35-1111

●岩木庁舎 ☎82-3111 / ●相馬庁舎 ☎84-2111

F…ファクス E…Eメール H…ホームページ 問…問い合わせ・申込先

なっていた久渡寺山で山伏体験を行います！

▼とき 7月23日(木・祝)、午前9時30分～午後3時(雨天決行)

▼内容 数珠作り、座禅、精進料理の食事

▼対象 小学生＝10人(先着順)

▼参加料 2,000円

▼持ち物 タオル、着替え

▼申し込み開始 7月1日(水)～共通事項～

▼ところ(集合場所) こどもの森ビジターセンター(坂元字山元、久渡寺境内)

問こどもの森ビジターセンター(☎88-3923)

企画展「岩木山と文学」記念トークイベント

現在開催中の第44回企画展「岩木山と文学－弘前市立郷土文学館開館30周年記念－」を記念したトークイベントを開催します。

▼とき 7月18日(土) 午後2時～3時

▼ところ 市立観光館(下白銀町)多目的ホール

▼テーマ 「山と文学～根深誠×藤田晴央」

▼講師 根深誠(登山家・記録作家)、藤田晴央(詩人)

▼定員 60人(先着順)

▼申し込み方法 7月10日(金)までに、電話または郷土文学館(下白銀町)カウンターで申し込みを。

問郷土文学館(☎37-5505)
※あおり県民カレッジ単位認定講座。

金魚ねぶた絵付け体験

墨書き、ろう引き、色付けをして自分だけのオリジナル金魚

ねぶたを作ります。

▼とき 7月25日(土)…①午後1時30分～、②午後3時30分～/26日(日)…③午前10時30分～、④午後1時30分～、⑤午後3時30分～

▼ところ ヒロロ(駅前町)3階多世代交流室2

▼対象 小学生以上(大人可)＝各回10組(先着順)
※小学生は保護者同伴。

▼参加料 1組1,000円

▼申し込み開始 7月12日(日)の午前8時30分～

問ヒロロスクエア賑わい創出委員会事務局(市民文化交流館内、☎35-0154、午前8時30分～午後9時)

緑の相談所

7月の催し

【講習会】

●マツの手入れ実習

4日(土) 午後1時30分～3時30分

●アジサイの栽培とせん定

11日(土) 午後1時30分～3時30分

●バラの夏季せん定と管理

18日(土) 午後1時30分～3時30分

【訪問相談】

4日(土)・18日(土)
※庭木の出張診断です。電話で申し込みを。

【展示会】

●ベゴニア展

15日(水)～19日(日)

【弘前城植物園…今月見られる花】

スモークツリー、アジサイ、ハス、ヘメロカリス、ノウゼンカズラなど

問緑の相談所(弘前公園内、☎33-8737)